

平成 29 年 2 月 7 日

鹿児島大学病院 心臓血管内科 で
心臓カテーテル検査を受けた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院心臓血管内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

虚血性心疾患患者における LDL コレステロールの新規算出法の臨床的有用性の検討

【研究機関】

鹿児島大学病院 循環器センター 心臓血管内科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 循環器センター 心臓血管内科

助教 内匠 拓朗

【研究の目的】

虚血性心疾患に対する治療のひとつは、LDL コレステロール(LDL-C)を低下させることで、日本循環器学会のガイドラインでは、LDL-C の目標値が設定されています。

この LDL-C 値は、総コレステロール(TC)、HDL コレステロール(HDL-C)と中性脂肪(TG)の値を利用して、Friedewald 式で算出されます。最近、Martin

法とよばれる新しい計算方法が開発され、こちらの方が Friedewald 法より優れていると報告されていますが、虚血性心疾患患者さんでも同様の有用性を認めるかどうかを検討することを目的としています。

【研究の方法】

診療録（カルテ）から血液生化学データを収集し、直接法での LDL-C 値と Martin 法での LDL-C 値、Friedewald 式での LDL-C 値を比較検討します。

●対象となる患者さん

平成 19 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までに、鹿児島大学病院心臓血管内科で虚血性心疾患と診断され、心臓カテーテル検査を受けた患者さんを対象にしています。

●診療録（カルテ）から利用する情報

年齢、性別、身長、体重、血液生化学データ*の結果を研究に利用させていただきます。

※ TC、HDL-C、TG、LDL-C(直接法)、血糖、HbA1c、BUN、Cr、eGFR、シスタチン C、尿酸、Lp(a)、高感度 CRP

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科心臓血管・高血圧内科学分野の研究費で実施します。資金の一部には企業からの寄付金が含まれますが、広く学術を振興するためのものであり、本研究を特定した

ものではありません。この研究に対する企業等からの寄付および労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 循環器センター 心臓血管内科

助教 内匠 拓朗

電話 099-275-5318 FAX 099-275-8447